

がっきゅうかい すすかた 学級会の進め方

01

はじめの言葉

これから学級会をはじめます。すてきな話し合いになるようにどんどん良い意見を出してください。よろしくお願ひします。今日はこのような流れで進めていきます。(黒板の進行予定表を見せたり、説明したりする) 終了予定時刻は〇時〇分です。

02

司会団の紹介

今日の話し合いの係を紹介しします。司会の〇〇です。(+意見込み)、副司会の〇〇です。(+意見込み)、黒板書記の〇〇です。(+意見込み)、ノート書記の〇〇です。(+意見込み)、よろしくお願ひします。

意見込みのヒント

「みんなの意見をまとめていきたいと思ひます。」「見やすい字で書いていきたいです。」などどんなことをがんばりたいのかを言おう!

03

議題の確認と提案理由の発表

では、話し合いを始めます。今日の議題は「
」です。
提案理由について提案者の〇〇さんに説明してもらいます。お願ひします。(提案者がいない時は副司会が言う)
提案者: 提案理由は「
」からです。よろしくお願ひします。

議題や提案理由について質問はありますか?

04

話し合い

それでは、話し合いに入ります。
今日話し合うことは「①
」と「②
」(あれば)です。
先生から何か補足はありませんか?

①出し合いタイム

まずは「①
」について意見を出し合ひます。
考えた意見を発表してください。意見のある人は手をピンとあげてください。
また、誰かが発表した後は、どんな意見でも拍手を送りましょう。

②比べ合いタイム

次は比べ合いタイムです。
最初は賛成意見、次に心配な点や反対意見、そして改善案の順に聞いていきます。
①出てきたものについて賛成意見のある人はいますか?
②心配な点や反対意見、質問などがある人はいますか?
反対意見を言うときはできるだけ代わりの案も言うようにしましょう。
③～～(反対意見の出たもの)という意見について改善案がある人はいますか?
④最後にこれだけは言っておきたいということはある人はいますか? (↑状況によってとばしてもOK)

③まとめタイム

意見が出つくしたようなので、(時間が近づいてきたので、)みんなが納得できるように意見をまとめていきたいと思ひます。
①まずは、賛成意見が出ていないものや反対意見しかないものは、候補から外したいと思ひます。
②残ったものでまとめていきたいと思ひます。
③みんなが納得できそうな意見のある人はいますか?

まとめ技カード4選

1つの意見に賛成が多い

・～～と言う意見に賛成が多いようです。
～～の意見が良いと思う人は拍手をしてください。
それは困るという人は手を挙げて教えてください。

意見がたくさん残っている

・似ている意見をまとめてたいと思ひます。
・何も意見の出ていないものは候補から外します。
・一番提案理由に近いものはどれだと思ひますか?

意見が割れている・バラバラ

・賛成意見の多いを残して、拍手や多数決で3つほどにしばっても良いですか?
・似ている意見をまとめても良いですか?

全然決まりそうにない・時間があと少し

・多数決で決めたいと思ひます。
最後にこれだけは伝えておきたいという意見のある人はいますか?

次は「②
」(あれば)について話し合ひます。(①にもどる) ↑

05

決まったことの確認

それでは、今日の話し合いで決まったことをノート書記の〇〇さんに発表してもらいます。
ノート書記: 今日「
」という議題について話し合ひました。様々な意見が出されましたが、「
」という意見に決まりました。みなさん、～～しましょう。(盛り上げましょう、楽しみましょうなど)

06

先生から

最後に先生から話をしてもらいます。先生お願ひします。

07

終わりの言葉

これで学級会を終わります。この後、教室の復元や片付けのお手伝いをお願いします。
みなさん、すてきな学級会にしてくれてありがとうございました。(みんなで拍手)

話し合い中に困った時の

秘カード

意見が出ない

・話し合う時間を取る
・質問がないか聞く
・賛成も反対も出ていない意見について聞く

意見がずれてきた

・議題や提案理由、今日の目的を確認する。

意見が固まっている

・心配な点や逆の意見はないか聞いてみる。
・他の意見についての考えはないか聞いてみる。

時間が足りない

・班から1人だけに発言してもらおう。
・理由を話して多数決で決めたりしぼったりする。

何か言いたいかわからない

・〇〇さんの言いたいことを言える人はいませんか? などと聞いてみる。

学級会の役割&ルール

参加メンバーと主な役割



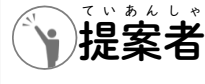
しかい
司会

- ・話し合いの進行をする。
- ・意見を言っていない人に当てて意見を聞いてみる。
- ・時間を意識して話し合う。
- ・出された意見を整理する。
- ・意見をまとめたり、多数決をとったりする。



ふくしかい
副司会

- ・司会のサポートをする。
- ・困っていたら代わりに発言する。
- ・時計を見ながら話し合いの進み具合に気をつける。
- ・司会にあまり発言していない人を教えてあげる。
- ・提案理由を発表することもある。



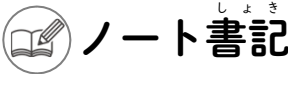
ていあんしゃ
提案者

- ・議題についての提案をする。
- ・提案をした理由をくわしく話す。
- ・意見がずれてきた時などには一般の参加者として理由をもう一度話しても良い。



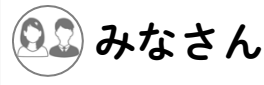
こくばんしよき
黒板書記

- ・話し合いの内容を黒板にわかりやすく書く。
「大きく書く」「色で分ける」「○や△を使って賛成反対を分ける」など
- ・黒板が見やすいように必要なとき以外はしゃがんだり、横に移動したりする。



しよき
ノート書記

- ・話し合った内容をノートに記録する。
- ・決まったことを全員が聞こえる声でわかりやすく発表する。
- ・あとから誰でも読めるように丁寧に書く。



みなさん

- ・議題について一生懸命考える。
- ・友達と相談したり、みんなで話し合ったりする。
- ・みんなが納得することを目指してより良い意見を出す。
- ・決まったことを守って行動する。

参加者の基本ルール

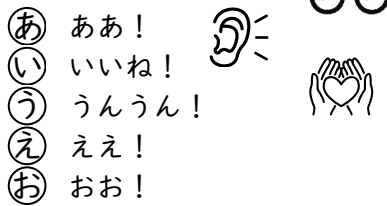
①進んで発表

- ・代表者である自覚を持って自分の考えを堂々と発表しよう。
- ・手をあげて、名前を呼ばれてから、はっきりと、最後まで、全員に聞こえるように発言しよう！



②耳と目と心で聴く

- ・発表者の方を向き、最後まできこう。
- ・反応しながらきこう。



③前向きな気持ちで

- ・どんな議題でも「より良い学校・クラスにする」という最終的な目的を忘れないようにしよう。
- ・自分の意見が通らなくても、みんなが決めたことはしっかりと守ろう。



発表の6つの技カード

賛成

「〇〇さんの意見に賛成です。理由は～だからです。」
良いと思うときはどんどん言おう。賛成意見を言うことで新しいアイデアが出るかも。

反対

「〇〇の意見には反対です。理由は～だからです。代わりに□□という考えはどうですか？」
ちょっと違うなと思ったら反対してもOK。できるだけ代わりの意見も一緒に。

質問

「〇〇という意見の～がよくわからなかったの、詳しく教えてください。」
わからないことはそのままにせず、どんどん質問してみよう。実は他の人もわからないでいるのかも。

合体・くっつけ

「〇〇の意見と△△の意見は似ているので同じ意見にしてはどうですか？」
「〇〇の意見と△△の意見を合わせて□□というのはどうですか？」
合わせてみたら良くなる時もあるよ。

付け足し

「〇〇の意見に付け足しです。△△という考えを付け足すともっとよくなると思うのですがどうですか？」
付け足してみたらグッとわかりやすくなることもあるね。

チェンジ

「〇〇の意見を少し変えて○△という意見はどうですか？」
言葉を変えるだけでわかりやすくなった、伝わりやすくなったこともあるよ。